

## 基本目標 2 子どもと親が健康に暮らせるまちづく

子どもと親が生涯を通じて心身とともに健康な生活を送れるよう、発達と心身の状況の変化に対応し、健康、医療、福祉、教育などの各分野連携を図った取組を進めます。

### 主要施策 2-1 子どもと親の健康確保

事業名	事業内容	方向性	実施主体
2-1-1 親子健康教育	<p>妊産婦、乳幼児の健康を保持増進できるように支援を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■母子健康手帳の交付 ★1,331冊(妊娠届によるもの)</li> <li>■両親教室 ★12コース34回540人延1,097人</li> <li>■離乳食教室 ★11回266人</li> <li>■6か月児育児教室 ★48回1,000人</li> <li>■1歳児歯科育児教室 ★24回797人</li> <li>■親子講座 ★9回129組延287人</li> <li>■思春期講演会 ★地震のため中止</li> <li>■親子ふれあいセミナー ★17回703人(親のみ343人)</li> </ul>	事業の継続	市民健康課
2-1-2 妊婦及び乳幼児健康診査	<p>定期健康診査により、妊婦や乳幼児の健康の保持・増進を図るとともに発達問題等の早期発見と予防に努めます。 また、子育て情報の提供により、育児中の親の孤立化を防ぎます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■妊産婦健康診査受診者数 ★14回 延16,488人 (H20: 7回延9,066人 H21: 14回延16,978人)</li> <li>■4か月健康診査 ★96.3%(1,234人) (H20: 95.2% H21: 93.6%)</li> <li>■お誕生前健康診査 ★91.5%(1,177人) (H20: 84.7% H21: 91.5%)</li> <li>■1歳6か月児健康診査 ★88.7%(1,189人) (H20: 89.5% H21: 88.9%)</li> <li>■3歳児健康診査 ★83.2%(1,154人) (H20: 86.4% H21: 86.8%)</li> <li>■2歳児健康診査 ★58.5%(782人) (H20: 64.6% H21: 61.2%)</li> <li>■精密健康診査受診者数 ★38人(健診2件視聴覚36件) (H20: 43人 H21: 45人)</li> </ul>	受診率の維持	市民健康課
2-1-3 親子健康相談	<p>育児、栄養、運動、歯など、健康なライフスタイルの確立と親子への支援を図るため、いつでも気軽に相談できるよう各地域で実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■乳幼児健康相談 ★48回 延1,775人</li> <li>■電話相談 ★延2,059人</li> <li>■面接相談 ★延2,452人</li> </ul>	市内5地区での事業の継続	市民健康課

事業名		事業内容	方向性	実施主体
2-1-4	家庭訪問	<p>家庭訪問によって、妊娠、出産、育児の不安の解消を図り、健康の保持・増進に努めます。</p> <p>■助産師・保健師による訪問</p> <p>★妊産婦・新生児・未熟児・乳児家庭訪問 1,276件 (うち乳児家庭全戸訪問事務1,219件実施率95.5%)</p> <p>★幼児家庭訪問 延76件</p>	事業の継続	市民健康課
2-1-5	予防接種	<p>感染性疾病を未然に予防し、子ども一人ひとりの健やかな成長を図るため、予防接種の適切な実施に努めます。</p> <p>■接種率</p> <p>★2期 92.13% (H20: 86.92% H21: 94.38%) ★3期 81.94% (H20: 79.78% H21: 83.80%) ★4期 73.60% (H20: 69.50% H21: 65.23%)</p> <p>■ポリオ(集団接種)28会場 BCG・DPT・麻疹・風疹・DT・日本脳炎・ヒブ・肺炎球菌・子宮頸がん(個別接種) 70医療機関</p>	接種率の向上	市民健康課
2-1-6	健診後のフォロー体制づくり	<p>健診後のフォロー教室の実施により、発達等、心配のある乳幼児への専門的アドバイス、及び適切な対応を図ります。</p> <p>■健康診査・育児教室での個別相談 発達・栄養・歯科・保育・運動・心理相談を実施</p> <p>■幼児グループ指導</p> <p>■健診事後フォロー教室 ★6グループ 248人参加</p> <p>■乳幼児ケース検討</p> <p>■ひよこグループ ★7グループ42回 延327人</p>	事業の継続	市民健康課 発達支援室 6-3-11に含む
2-1-7	不妊相談の周知	<p>県で実施している特定不妊治療費助成事業や不妊専門相談センターについて、市民健康課窓口及び健康相談の場等において周知しています。</p> <p>★県が作成したリーフレット等を配付しました。</p>	周知の継続	市民健康課
2-1-8	上級・普通救命講習	<p>毎月第2日曜日(9:00~12:00)に普通救命講習会(心肺蘇生法、AED、止血法など)、また定期的の上級救命講習会(9:00~17:00)内容は普通救命講習会に傷病者管理法、搬送法等を加えたものを開催しています。乳幼児の突然の事故に対する指導も要望にあわせ実施します。</p> <p>■上級・普通救命講習 ★155回 3,861人</p>	事業の継続	鎌倉消防署 大船消防署
2-1-9	感染症予防の啓発	<p>感染症予防のため、流行が予測される感染症について、ホームページ、広報、パンフレット等で予防啓発に努めます。</p> <p>■ノロウィルスパンフレット交付 ★1,000部</p> <p>■食中毒予防パンフレット ★1,000部</p>	事業の継続	市民健康課 147千円



## 主要施策 2-2 食育の推進

事業名		事業内容	方向性	実施主体
2-2-1	学校における食育の推進	<p>学校の教育活動全体を通して行う健康教育の一環として、児童生徒に食に関する知識を教えるだけでなく、望ましい食習慣の形成に結びつく実践力を育成します。</p> <p>また、家庭や地域と連携し、食生活・栄養に関する正しい知識の普及や、給食だよりなどの発行により、食生活に関する情報発信に努めます。</p> <p>★給食だよりを概ね月1回発行して、食に関する情報を提供しました。</p>	事業の継続	学務課
2-2-2	親と子の食生活体験学習の開催	<p>親子で「食育」を実習体験する講座「小さなコックさんあつまれ」を開催します。</p> <p>■小さなコックさんあつまれ ★5回 68人</p>	事業の継続	市民健康課
2-2-3	離乳食教室の開催	<p>乳児を持つ親に対する離乳食の進め方の指導や実習等を開催します。</p> <p>■離乳食教室 ★11回 289人</p>	年間12回開催の継続	市民健康課
2-2-4	栄養相談・栄養指導の実施	<p>乳幼児だけではなく、家族全体をとらえ、状況に合わせた栄養相談・指導を実施します。</p> <p>★乳幼児健康診査・育児教室・健康相談の中で、栄養相談を行いました。</p>	事業の継続	市民健康課
2-2-5	乳幼児健診の場を通じた情報提供	<p>乳幼児健診や育児教室等において、保護者を対象に基礎的な食生活に関する資料・情報の提供を行います。</p> <p>★リーフレット・フードモデルなどによる情報提供を行いました。</p>	事業の継続	市民健康課
2-2-6	保育所における食育の推進	<p>保育所の食事・行事・日常の保育を通して、健康な心身と良い食習慣を形成します。</p> <p>また、保育士と栄養士が連携し、乳幼児の現状を把握した上で「保育園年（月）齢別食育計画」に沿った食育を推進します。</p> <p>★保育所の食事を中心に保育士と栄養士が連携し、食育を推進しました。</p>	全公立保育所での実施を継続	保育課
2-2-7	かまくら食育クラブ員の活動支援	<p>市の食育を推進するための食育ボランティアである「かまくら食育クラブ員」を養成し、そのグループ活動を支援します。</p> <p>■かまくら食育クラブ員養成講座 ★年1回延206人参加 ★クラブの定例会に参加し、活動を支援しました。</p>	支援の継続	市民健康課
2-2-8	成長・発達にあわせたはたらきかけ	<p>保育所における年齢別の食事、保育の問題点をまとめ、各年齢に応じた食事指導、家庭への食についてははたらきかけを明確にします。冊子「発達・発育にあわせたはたらきかけ」に沿って、子どもの成長、年齢にふさわしい食事指導を保育の活動と連携しながら行います。</p> <p>★子どもの成長発達にあわせた食事指導を保育と連携して実施しました。</p>	全公立保育所での実施を継続	保育課
2-2-9	食育の啓発	<p>食への関心を高めることを目的に、食に関する情報と学習の場を提供するため、広報において、周知を図ります。</p> <p>★講座受講者の募集等を広報かまくらやホームページで周知しました。</p> <p>■「かまくら食育通信」発行 ★年3回</p>	事業の継続	市民健康課

## 主要施策 2-3 思春期保健対策の充実

事業名	事業内容	方向性	実施主体
2-3-1 思春期相談体制の充実	<p>学童期・思春期における心の問題について、子どもと保護者の相談に的確に対応できるよう、関係機関と連携し相談体制の充実を図ります。また、市立中学校全校にスクールカウンセラーを、市立小学校全校に心のふれあい相談員を配置します。その他に、不登校状態等で自宅にひきこもりがちな児童生徒に対して、メンタルフレンドを派遣します。(要事前面接)</p> <p>また、平成 22 年度から関連機関との連携推進のためスクールソーシャルワーカー(県事業)を導入しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■中学校へのスクールカウンセラー配置</li> <li>★市立中学校全 9 校へ配置</li> <li>■教育相談指導員の配置</li> <li>★教育センター相談室 5 人 教育支援教室 4 人</li> <li>■メンタルフレンド導入</li> <li>★メンタルフレンド登録 4 人、28 回活動しました。</li> <li>■心のふれあい相談員配置</li> <li>★いじめの早期発見、早期対策を図るとともに、悩みや問題を抱えている児童のための相談体制の充実を図りました。</li> <li>■スクールソーシャルワーカーの導入</li> <li>★問題を抱える児童生徒のために環境への働きかけや、関係機関とのネットワーク構築など相談体制の充実を図りました。</li> </ul>	事業の継続	教育センター
2-3-2 親に対する思春期理解への支援	<p>思春期を迎える子どもを持つ保護者を対象とした専門家による講演会等を開催します。</p> <p>また、中学校において、生徒指導担当教諭等から子どもの思春期について話をします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■思春期講演会</li> <li>★1 回開催予定も、震災で中止。</li> <li>■新入生保護者説明会、新学年保護者懇談会等</li> <li>★市立中学校全 9 校で実施</li> </ul>	事業の継続	市民健康課 教育指導課
2-3-3 学校における思春期教育の充実	<p>小学校では、体育の保健分野で思春期の体の変化の学習、道徳における指導等、中学校では保健体育科の保健分野で思春期の体の発達や特別活動での心身の健康・安全にかかわる指導等を行います。</p> <p>また、喫煙・飲酒・薬物乱用の心身への影響の啓発を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★薬物乱用防止教室</li> <li>市立小学校 1 校 1 回、市立中学校 9 校 14 回</li> </ul>	事業の継続	教育指導課
2-3-4 児童・生徒理解研修会の実施	<p>教員として必要な児童・生徒の理解、教育相談の理論や技法を習得し、教育活動に生かせる実践力の向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★児童生徒理解関係研修会 5 回</li> </ul>	事業の継続	教育センター



## 主要施策2-4 安心して生み育てられる医療体制の充実

事業名	事業内容	方向性	実施主体
2-4-1 小児救急医療体制の推進	<p>関係機関との協議による小児救急医療体制を充実します。 また、広域的に小児救急に取り組むとともに、環境整備を図り、小児救急医療水準の維持向上を目指します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■初期救急→休日夜間急患診療所</li> <li>■第二次救急医療→藤沢市民病院</li> <li>■第三次救急医療→県立子ども医療センター及び救急救命センター</li> </ul>	事業の継続	市民健康課
2-4-2 小児緊急医療支援	<p>休日夜間急患診療所の土・日・休日の夜間には、小児科に対応できる医師を配置します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★患者数 小児科 1,245人</li> <li>★土・日・休日の夜間配置率 59.0% (H20 54.1% H21 52.0%)</li> </ul>	土・日・休日の夜間配置率の拡充	市民健康課
2-4-3 かかりつけ医の確立	<p>「予防接種のお知らせ」・「すくすく手帳」の配付や、家庭訪問を行い、早期から包括的な対応をかかりつけ医で受けられるよう、啓発に努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★すくすく手帳(健診票つづり)・医療機関一覧の配付(郵送または家庭訪問)をし、啓発しています。 1,250件</li> </ul>	事業の継続	市民健康課
2-4-4 産科診療所運営への支援	<p>鎌倉市医師会立の産科診療所「ティアラかまくら」の運営を支援し、市内で安心して子どもを出産し、育てられる環境を整備します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>★分娩 322件</li> <li>★外来、妊娠健診等 延7,010件</li> </ul>	年間360分娩	市民健康課



ティアラかまくら

